

第36号 令和2年9月

北区ボランティア・市民活動センター情報紙

# キラッ★キタッ



【発行元】

北区ボランティア・市民活動センター  
〒950-3323

新潟市北区東栄町 1-1-35

さわやかセンター内

TEL025-386-2810

FAX025-388-2914

## ボランティア受入施設担当者研修会を開催しました。

8月11日（火）、北区豊栄健康センターにて、「ボランティア受入施設担当者研修会」を開催しました。高齢者施設・障がい者施設の職員7名が参加されました。

### 【研修会の内容】

「ボランティア受入の基本的な流れ」（講師）北区社協職員

「ボランティア受入の現状と課題～コロナ禍におけるボランティア受入の現状と今後」

- ・施設がボランティアを受け入れる意義、ボランティア受入れの現状  
ボランティアとの関り、本日の情報交換の意義 等

（講師）老人デイサービスセンターさわやか センター長 伊藤 栄太 様



「情報交換会」各施設から受け入れの現状についてご報告

- ・現在受け入れ休止している。先の見通しが立たないことへの不安
- ・コロナ禍で受け入れしているボランティアの情報
- ・活動休止でボランティアとつながりがなくなる不安があるが、その解決策



### 【参加者の感想】

- ・他施設のボランティア受入状態を知ることができてよかった。
- ・他の施設の方のボランティアの受け入れ状況や同じ悩みを知ることができ、参加して良かった。これから、ボランティアの方との関りや、繋がりもどうもっていければ良いか考えさせられた。
- ・ボランティア受入れの流れについてとても勉強になった。等

## ボランティアカフェを再開しました！！

コロナ禍で休止していた「ボランティアカフェ」を7月30日（木）に再開しました！参加者9名！

【活動内容】 使用済み切手の整理・布マスクの袋詰めと交流

### 【三密を防ぐ等、衛生面に配慮した点】

- ・開設時間を午前10時からの1時間とし、参加者定員を13名迄としました。
- ・マスク着用、朝の検温徹底、個別ペットボトル飲料の用意、冷房と換気

### 【参加者の感想】

- ・思っていたより短時間でした。久々の参加でした。消毒液などがきちんと準備され安心して参加できました。
- ・久しぶりに和気あいあいとできてよかったですが、水分をとるのにちょっと気をつかわないといけないのが大変でした。
- ・長い間中断していたので、活動ができることがうれしく思いました。

### 【担当者の感想】

- ・ボランティアカフェ担当職員の交代のため、不安を感じる方々もいるかと思いましたが、なごやかに作業をすることができ、ほっとしました。

【次回のご案内】9月24日（木）10:00～11:00

【会場】 豊栄さわやか老人福祉センター（会場）あやめ会議室

【申込み】 事前申し込みです。前日までにお申し込みください。

### 【申込み・問合せ】

北区ボランティア・市民活動センター

TEL：025-386-2810

FAX：025-388-2914



## 元気力アップサポーターとして活動しませんか？

新潟市内の65歳以上の方が、介護施設・保育園・障がい者施設・公民館・図書館等でのサポート活動を通じて、高齢者自身の介護予防の推進と、いきいきとした地域社会づくりを目的とした事業です。活動を行った場合にポイントを付与し、獲得したポイントに応じ、翌年度に最大5,000円の交付金を受け取ることができます。ご興味のある方は、「登録説明会」に参加してみませんか？健康維持を兼ね、地域や社会とつながる活動に参加してみませんか？

### 登録説明会について

- 【内 容】** サポーター事業の説明や活動内容の説明をします。  
**【日 時】** 令和2年9月10日（木）午後1時30分～午後3時  
**【会 場】** 豊栄地区公民館  
**【対象者】** 市内在住の65歳以上の方  
**【参加費】** 無料  
**【申込み・問合せ】** 東区ボランティア・市民活動センター TEL:025-272-7731 FAX:025-272-1756



## ボランティア団体登録票(団体・個人)の提出はお済みですか？

毎年度、団体用・個人用「ボランティア登録票」(A4)をご提出いただいております。ご登録いただいた団体・個人には、ボランティア情報紙の送付や、その他、必要に応じ情報提供を行い、年度末には、次年度の「ボランティア活動保険」のご案内をさせていただきます。毎年ご登録いただいている個人・団体様、今年度もご登録をおねがいします。

### 【問合せ】

北区ボランティア・市民活動センター  
TEL:025-386-2810  
FAX:025-388-2914



## ボランティア団体・地域の茶の間、自治・町内会に消毒液を配布します。

コロナ禍において、安心した地域福祉活動・ボランティア活動をするために、衛生面での支援を行います。

- 【対象団体】** ●北区内の自治・町内会  
●地域の茶の間サロン実施団体、  
●ボランティア・市民活動団体  
**【配布品】** 消毒液（1団体500mlまで）  
**【配布条件】** 1団体1回まで  
入れる容器持参（ペットボトル不可）  
**【期 間】** 令和2年7月1日（水）  
～令和3年3月31日  
**【そ の 他】** 在庫状況確認のため、来所前にご連絡をお願いします。  
**【お 願 い】** 詳細は下記にお電話ください。  
**【問 合 せ】** 新潟市北区社会福祉協議会  
TEL:025-386-2778

## 福祉教育の報告

### 「葛塚東小学校」の総合学習の時間に出前講座をしました。

当会では学校や地域等から福祉について学びたいと依頼を受け、出前講座をしています。7月21日（火）・22日（水）、葛塚東小学校4年生児童を対象として、福祉・障がいについてのお話、様々な見え方の体験について実施してきました。衛生面に配慮しながら実施しました。児童からは、「ふくしの色々なことがわかりました。困っている人がいたら助けてあげたいです。」「障がいの人とも仲良くなりたいたいです。」や「私は視覚障がいにもある部分だけ見える部分があることやふだんのくらしのしあわせということもわかりました。」などの感想がありました。このような場で話をする際は、福祉を学ぶときは、地域のごまり事（課題）に目を向け、そのごまり事（課題）に対して自分たちにできることを考えてみませんか、と伝えています。



## 2021年度ヤマト福祉財団助成金を募集します「障がい者福祉助成金」

福祉事業所に限らずボランティア団体、サークル等、幅広い活動を支援します。下記の対象となる事業、活動を1つ選択して応募してください。

### 【事業内容】

○助成総額 1,000万円

○助成対象事業、活動

1. 会議、講演会
2. ボランティア活動
3. スポーツ活動、文化活動
4. 調査・研究・出版

### 【応募要件】

- ① 2022年2月までに完了する事業、活動
- ② 波及効果のある事業、活動を優先します。

### 【応募方法】

[ヤマト福祉財団ホームページをご確認ください。](#)

【応募期間】 2020年10月1日～11月30日

【お問い合わせ先】 公益財団法人ヤマト福祉財団

助成金事務局 TEL:03-3248-0691

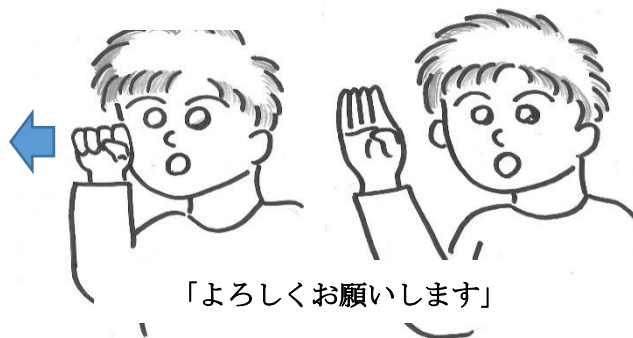
FAX:03-3542-5165

## 手話にふれてみませんか (第3回)

今回のテーマは

「よろしくお願いします」です。

- ① 握った拳を鼻の前に置く
- ② 少し前に動かす
- ③ 握り拳を手刀の形にする



★言葉に合った表情をすることが大切です。

## 大和証券福祉財団「令和2年度ボランティア活動助成のご案内」

### 【応募課題】

- ・ 高齢者、障がい児者、子どもへの支援活動及びその他、社会的意義の高いボランティア活動
- ・ 地震・豪雨災害等による大規模災害の被災者支援活動

【応募資格】 ボランティア活動を行っているメンバーが5人以上で、かつ営利を目的としない団体

【助成金額】 上限30万円（1団体あたり）※総額4,300万円

【応募期間】 令和2年8月1日（土）～9月15日（火）（※当日消印有効）

【助成対象期間】 令和3年1月1日（金）から1年間

【対象経費】 交通費・旅費、備品、消耗品費、通信費、会場費、製作費、謝金、その他

【応募方法】 所定の「申請書」を公益財団法人大和証券福祉財団事務局に郵送。 申請書は財団のホームページからダウンロードできます。 なお、書類作成にあたって、社会福祉協議会や行政（県・市区町村役場の担当者）等からのコメント記入が必要となります。

【選考結果】 令和2年12月中旬、代表者のご自宅に郵送

【問い合わせ先】 公益財団法人大和証券福祉財団事務局 TEL:03-5555-4640、FAX:03-5202-2014

## 今、私にできること「生活困窮している方の支援」食品寄付を受け付けています！

まだ十分食べられるのに廃棄される食品を寄附してもらい、必要としている福祉施設や団体等に寄附する活動です。ご家庭で不要な食品があれば、ぜひご寄附ください。（生もの以外、日持ちするもの） ★豊栄さわやか老人福祉センター玄関に食品回収の常設BOXを設置しました。

【受付時間】（月～金 8時30分～17時）内での受付が可能です。

【問合せ】 フードバンクにいがた TEL:025-384-4466 FAX:025-384-8224



# あなたの力を貸してください！「清拭布作成ボランティア募集」& 「台拭き作成ボランティア募集」(地域・学校でもいかがですか？)

在宅介護支援をしている方々より、要介護者宅でのおむつ交換やそのほかの生活支援で使用する「清拭布」が不足し困っている、また、デイサービスで利用者と一緒に使う「台拭き」を作成して欲しい、という声をいただきました。下記①・②の活動です。まずはお気軽にお問い合わせください。

## ① 「清拭布」作成ボランティア

上記①を縦15cm程度、横21cm程度（A5サイズ程度）に**裁断する活動**

## ② 「台拭き」作成ボランティア

タオル生地を縦15cm程度、横21cm程度（A5サイズ程度）に**縫って完成させる活動**

＜上記①・②で使用する生地（タオル等）のご寄付も受け付けています。＞

豊栄さわやか老人福祉センター玄関に常設BOXを設置しました。

受付時間（月～金 8時30分～17時）の間、受付が可能です。

【問合せ】 北区ボランティア・市民活動センター TEL：025-386-2810



## ボランティア受入施設向けに簡単なアンケートを実施しました。

### 質問「(コロナ禍における)現在のボランティア受入について」お聞かせください。

8月11日に開催した「ボランティア受入れ施設担当者研修会」(本紙面1面)開催にあたり、研修会の出欠に関わらず、各施設に簡単なアンケートを行いました。22施設からご回答をいただきました。その一部を紹介いたします。

#### ◆「現在のボランティア受入れについて」◆

- ワクチンや治療薬ができるまで、または終息しなければ外部の方が施設に入ることはできません。
- イベントの際にボランティアの受け入れを毎年行ってきましたが、今年度その夏祭りは実施しません。
- 月2回程度、フルーツ1名&アコーディオン3名、利用者と3m位離れてもらう。動きの少ないボランティアをお願いしている。利用者近くで活動するボランティアさんは活動していません。
- 今後の見通し、現在、受け入れを中止中。コロナ終息状況見て、検討を行う。受け入れの工夫、検温・手指消毒・ボランティア受入前、ボランティア様の体調確認を行う。受け入れ頻度は月3組を考えています。
- ボランティアの受け入れについて、コロナの影響で見通しが立たない状況です。現在登録者1名。
- 本コロナ禍でボランティアにどのような声かけをすればよいか迷っています。(ボランティアとのつながり)

※お忙しい中、回答にご協力いただき、ありがとうございました。



ボランティア・市民活動についてのご相談、お問合せ、ご意見、ご要望は…

北区社会福祉協議会

北区ボランティア・市民活動センター

#### ■住所・連絡先

〒950-3323

新潟市北区東栄町1-1-35

さわやかセンター内

【TEL】025-386-2810

【FAX】025-388-2914

【Mail】[v-kitaku@syakyo-niigatacity.or.jp](mailto:v-kitaku@syakyo-niigatacity.or.jp)

#### ■開所時間

月曜日～金曜日 8:30～17:15

#### ■ホームページ URL

<http://www.niigatakitasyakyo.jp/>



豊栄図書館の裏にあります



ボランティアに関する情報をお寄せください！「キラッ★キタツ」にて掲載させていただきます！お待ちしております！！